

常務理事会議事要旨

(令和8年度第2回)

日 時：令和8年4月21日（火）午後1時30分～5時35分

場 所：日薬第二会議室

出席者：岩月会長。森、渡邊、原口、荻野、川上各副会長。上野専務理事。豊見、富永、橋場、長津、山田（卓）、堀越、川名、村杉、山田（武）、田中、白滝各常務理事。

I. 協 議

1. 確認事項

- (1) 外部審議会委員等推薦の件
- (2) 外部会合等出席者の件
- (3) 本会後援名義等使用の件
- (4) 講師等派遣の件

2. 協議事項

- (1) 令和7年度事業報告取りまとめの件
- (2) 今期の各委員会・職域部会の取りまとめと次期への申し送り事項に関する件
- (3) 令和9年度予算・税制改正等要望事項の件
- (4) 令和8年度第2回理事会に関する件
- (5) 令和8年度第1回都道府県会長協議会に関する件
- (6) 薬機法改正（2年内施行関係）に関する件
- (7) その他
 - 1) 役員選挙のあり方の見直しに関する件
 - 2) 総会運営の見直しに関する件

II. 報 告

1. 議事録

- (1) 令和8年度第1回常務理事会（R8.4.7）
- (2) 令和8年度第1回理事会（R8.4.14）

2. 諸通知

- (1) 令和8年度診療報酬改定に関する通知の発出について（その2）（R8.04.07）
- (2) 中東情勢を踏まえた医療機器等の安定供給に関する協力依頼（周知）（R8.04.07）
- (3) 「令和7年度厚生労働省委託事業における作成物及び調査結果等の公開について」の発出について（周知依頼）（R8.04.07）
- (4) 令和8年度診療報酬改定関連通知及び官報掲載事項の一部訂正について（R8.04.07）
- (5) 処方箋情報送信端末「NB-Station」の導入に係る連携について（R8.04.07）

- (6) 総会議事運営委員会委員の推薦について（依頼）（R8. 04. 08）
- (7) 令和 8 年度日本薬剤師会学校薬剤師賞、学校薬剤師活動協力者への感謝状授賞候補者の推薦方依頼について（R8. 04. 09）
- (8) 一般の方向け啓発資材 医療・健康情報の「鵜呑み禁止！」について（R8. 04. 09）
- (9) 現下の中東情勢を踏まえた「医療機関等における医療機器及び医療物資等の供給に関する情報提供窓口」の周知依頼（R8. 04. 09）
- (10) 一般名処方加算対象外となった品目の一般名処方について（R8. 04. 09）
- (11) 第十九改正日本薬局方の制定等について（R8. 04. 10）
- (12) 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律等の一部を改正する法律の一部の施行に伴う農林水産省関係省令の整備等に関する省令の公布について（R8. 04. 13）
- (13) 「再生医療等の安全性の確保等に関する法律及び臨床研究法の一部を改正する法律の施行等に伴う再生医療等の各種申請等のオンライン手続サイト及び臨床研究等提出・公開システムにおける取扱いについて」の廃止について（R8. 04. 13）
- (14) 「被保護者健康管理支援事業の手引き（第 2 版）」について（R8. 04. 14）
- (15) 「令和 8 年度学校薬剤師ブロック連絡会議」の開催について（R8. 04. 14）
- (16) 令和 7 年度高度管理医療機器等の販売業等に係る継続研修の概要について（報告）（R8. 04. 14）
- (17) デペモキマブ（遺伝子組換え）製剤の最適使用推進ガイドライン（気管支喘息、鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎）について（R8. 04. 14）
- (18) 「テゼペルマブ（遺伝子組換え）製剤の最適使用推進ガイドライン（鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎）の作成及び最適使用推進ガイドライン（気管支喘息）一部改正について」の一部訂正について（R8. 04. 14）
- (19) ゴールデンウィーク（5/2～5/6）における副作用等報告、不具合等報告及び予防接種後副反応疑い報告に係る受付並びに取扱い等について（R8. 04. 14）
- (20) 令和 8 年度病院診療所薬剤師研修会の開催について（R8. 04. 15）
- (21) 医療事故情報収集等事業「医療安全情報 No. 233」の提供について（R8. 04. 15）
- (22) 令和 7 年度未収会費のご確認について（お願い）（R8. 04. 16）
- (23) 第 31 回アジア薬剤師会連合学術大会（FAPA2026）開催のご案内及び参加意向アンケートへのご協力のお願い（R8. 04. 16）
- (24) 使用薬剤の薬価（薬価基準）の一部改正等について（R8. 04. 16）
- (25) デペモキマブ（遺伝子組換え）製剤に係る最適使用推進ガイドラインの策定に伴う留意事項について（R8. 04. 16）

3. 委員会等議事要旨

- (1) 薬局ビジョン委員会（R9. 3. 26）

4. 報告事項

- (1) 薬局・薬剤師の機能強化等に関する検討会について
- (2) 要指導・一般用医薬品等販売の総合手引きについて
- (3) その他
 - 1) 社会保険診療報酬支払基金理事会について
 - 2) 日本医師会 健康食品安全対策委員会について
 - 3) F A P A 2026 選挙について

要 旨

議 題

I. 協 議

1. 確認事項

(1) 外部審議会委員等推薦の件

以下のとおりとされた。1) 令和8年度厚生労働省医薬局医薬安全対策課委託事業「高齢者の医薬品適正使用推進事業に係る業務一式」調査検討会委員：橋場常務理事、2) 同「同」ワーキンググループ委員：橋場常務理事、3) 日本医薬情報センター理事：川上副会長、4) 日本脳卒中協会・理事：井深理事、5) 同・会報編集委員会委員：井深理事一任、6) MR 認定センター評議員：原口副会長、7) 厚生労働省「女性の健康に関する連携体制構築に係る調査研究事業」検討委員会構成員：川名常務理事。

(2) 外部会合等出席者の件

以下のとおりとされた。1) 厚生労働大臣と医療関係団体の意見交換会（4月10日・厚生労働省）：岩月会長、2) 令和8年度全国薬剤師国民健康保険組合連合会第1回代表者会議（6月10日・大阪市）：岩月会長一任、3) 日本医薬品卸売業連合会等「特別功労賞受賞者祝賀会並びに懇親会」（5月28日・都内）：岩月会長、4) 明治薬科大学「創立記念日行事・大学院設置50周年記念式典」（5月16日・同学）：長津常務理事、5) Pharmaceutical Society of Australia (PSA) Offshore Conference to Japan 2026 (オーストラリア薬剤師会 (PSA) 海外カンファレンス 日本 2026) (5月7日・都内)：岩月会長、川上副会長及び豊見常務理事、6) 2026年度外用製剤協議会定期総会「懇親会」（6月30日・都内）：岩月会長、7) 第85回九州山口薬学大会（7月19～20日・宮崎市）：岩月会長。

(3) 本会后援名義等使用の件

以下の件が了承された。1) 第9回日本在宅医療連合学会大会（令和9年7月10～11日・都内）、2) 日本臨床腫瘍薬学会「Essential Seminar Neo 2026」（6月26日～8月21日・オンデマンド）、3) 第30回日本医薬経営コンサルタント学会東京大会（10月30日・都内）、4) 日本赤十字社九州ブロック血液センター「輸血シンポジウム 2026 in 九州」（8月22日・ハイブリッド開催）、5) 日本脳卒中協会「2026年度脳卒中月間ポスター（10月）」、6) 第40回日本エイズ学会学術集会・総会（11

月 20～22 日・岡山市)、7)株式会社 NHK グローバルメディアサービス「フォーラム 女性と漢方 2026」(7 月 12 日・都内)、8)ニューレジリエンスフォーラム「国民運動」に関する協賛、9)日本薬剤師研修センター・令和 8 年度下半期研修会「病態と薬理を理解して薬学的ケアを実践するー帯状疱疹ー」(10 月 18 日・都内)、10)厚生労働省・2026 年世界禁煙デー記念イベント(5 月 31 日・都内)の共催。

(4) 講師等派遣の件

以下のとおりとされた。1)第 19 回日本緩和医療薬学会年会シンポジスト 18「“生きる力”を支える薬学～地域連携によるナラティブ・アプローチ～」(5 月 31 日・和歌山市) 演者：池田理事、2)長野県薬剤師会「保険薬剤師研修会」「令和 8 年度調剤報酬改定を踏まえた今後の薬局のあり方について」(6 月 14 日・同会)：森副会長、3)株式会社ファルモ・第 59 回日本薬剤師会学術大会共催セミナー「酒田市における地域フォーミュラリ実践事例(仮)」(10 月 2 日・新潟市) 座長：原口副会長、4)同・第 85 回日本公衆衛生学会総会共催セミナー「地域における医薬品の適正使用について(仮)」(10 月 29 日又は 30 日・都内) 座長：原口副会長。

2. 協議事項

(1) 令和 7 年度事業報告取りまとめの件

上野専務理事より、「令和 7 年度会務並びに事業報告」について、この程(案)がまとまったので、各担当役員にて確認願いたいと依頼された。本件については、次回(5 月 19 日)の理事会に諮り、6 月 27～28 日の第 108 回定時総会に提出する。

(2) 今期の各委員会・職域部会の取りまとめと次期への申し送り事項に関する件

上野専務理事より、今期(令和 6・7 年度)の各委員会・職域部会に関しては、令和 6 年 7 月 16 日に開催した理事会において、各委員会・職域部会の所管事項を確認した。現執行部の任期は本年 6 月までであり、各委員会・職域部会においては任期中に実施状況と次期への申し送り事項を取りまとめていただきたい旨、各役員に依頼された。

(3) 令和 9 年度予算・税制改正等要望事項の件

渡邊副会長及び橋場常務理事を中心に、令和 8 年度要望事項等を基に意見が交わされ、新たな要望事項等について意見があれば申し出ることとされた。本件については引き続き協議し、5 月中に要望書を取りまとめる。

(4) 令和 8 年度第 2 回理事会に関する件

原口副会長より、5 月 19 日に開催する令和 8 年度第 2 回理事会の次第案が諮られ、協議の結果、了承された。

(5) 令和 8 年度第 1 回都道府県会長協議会に関する件

原口副会長より、5 月 27 日に開催する令和 8 年度第 1 回都道府県会長協議会の次第案が諮られ、協議の結果、了承された。

(6) 薬機法改正(2 年内施行関係)に関する件

渡邊副会長及び橋場・長津・村杉各常務理事より、令和7年5月21日に公布された改正薬機法では、2年以内に1)調剤業務の一部外部委託の制度化、2)デジタル技術を活用した薬剤師等の遠隔管理による医薬品販売、3)薬局の機能等のあり方の見直し（健康サポート薬局の法定化、地域連携薬局の基準の整理・見直し）等が施行されることになっている。自治体事務（許可等）への影響が大きいことから、厚生労働省は施行の約1年前のタイミングで、省令改正に向けた準備を進めており、審議会等の議論を踏まえ、現在（4月20日～5月19日）、関係政令案についてパブコメを実施している。当該パブコメでは、ア)外部委託が可能となる「特定調剤業務」の範囲、イ)「健康サポート薬局」（届出制）を「健康増進支援薬局」（都道府県知事認定）に変更し、当該認定に係る事務を、各都道府県が設置する地方薬事審議会で調査審議する重要事項に追加することについて、意見を募集している。政令の公布は令和8年6月中旬が予定されている。また今後、関係省令案についても意見募集が行われる予定であると報告され、意見が交わされた。常務理事会では、1)2)3)全般について意見が述べられた。

(7) その他

1) 役員選挙のあり方の見直しに関する件

本年3月に開催した第107回臨時総会において、副会長候補者選挙の必要性などについて質問があったことから、本会としての考え方を巡り意見が交わされた。本件については、5月8日に開催する総会議事運営委員会において意見を聞き、引き続き協議する。

2) 総会運営の見直しに関する件

本会が例年3月に開催している臨時総会のあり方を巡り、意見が交わされた。臨時総会は定時総会と異なり、開催が必ずしも必須ではないが、本会の場合、2年に一度、次期の会長候補者及び副会長候補者の選挙を行っている。また、本会は定款で、事業計画及び予算を総会の決議事項に定めている。本件については、5月8日に開催する総会議事運営委員会において意見を聞き、引き続き協議する。

II. 報告

1. 議事録

議題記載の議事録について、訂正等ある場合には事務局まで申し出ることとされた。

2. 諸通知

議題記載の諸通知の発簡が確認された。

3. 委員会等議事要旨

議題記載の議事要旨が確認された。

4. 報告事項

(1) 薬局・薬剤師の機能強化等に関する検討会について

橋場常務理事より、4月15日に開催された標記検討会（座長：太田茂和歌山県立医

科大学薬学部教授)の概要が報告された。当日は、調剤業務の一部外部委託について議論された。厚生労働省より、「現時点では、いわゆる直送を実施可能とすることは適切ではない」、「調剤業務の一部外部委託が可能な特定調剤業務の範囲は、一包化(計量による調製を含むものを除く)及び、同一処方箋で一包化されないその他の薬剤(一包化指示のある処方箋と同一の処方箋で一包化されない薬剤)のうち、一包化した薬剤と同一時点での服薬を前提とした他の薬剤を組み合わせる作業とする」、「患者又はその家族に文書又は電子ファイル等を用いて外部委託を実施することを丁寧に説明し、患者が理解した上で実施する。この際、患者等の署名は必須とはしない。患者から理解を得た旨を調剤録等に記録する」、「委託先の範囲については同一の都道府県内とする」方針が示され、概ね了承された。同省は関係政令案を作成し、現在(4月20日～5月19日)、パブコメを実施している。今後、関係省令案についても意見募集が行われる予定である。さらに、「調剤業務における調製業務の一部外部委託における医療安全確保と適正実施のためガイドライン」も改訂される。特定調剤業務は、令和9年5月までに施行されることになっている。その他当日は、令和7年度「地域医薬品提供体制構築推進事業」の実施状況及び取組事例が報告された。

(2) 要指導・一般用医薬品等販売の総合手引きについて

富永常務理事より、本会は平成19年から「要指導医薬品、一般用医薬品販売の手引き」を作成しており、現行は令和3年12月発行の第3版である。今般、令和7年5月の薬機法改正において指定濫用防止医薬品や特定要指導医薬品が位置づけられたことなどを踏まえ、一般用医薬品等委員会において内容の見直し・整理を行った。併せて、今回の見直しでは、医薬品販売制度を総合的に把握し実用性を高めるため、これまで本会が作成してきた指針・業務手順書等を手引きの付録として掲載するとともに、表題を「要指導・一般用医薬品等販売の総合手引き」に変更したと報告され、内容が紹介された。総合手引きは改訂第4版として、本年5月頃に本会ホームページ及び各都道府県薬剤師会を通じて会員に提供する。

(3) その他

1) 社会保険診療報酬支払基金理事会について

森副会長より、4月20日に開催された標記理事会の概要が報告された。当日は、役員選任の認可及び理事長の選定が行われた。また、レセプト及び請求支払関係帳票に係る誤送付の状況等が報告された。

2) 日本医師会 健康食品安全対策委員会について

富永常務理事より、4月9日に開催された標記委員会の概要が報告された。当日は、同会会長からの諮問事項である「健康食品を適切にセルフケアに活かすための提言」について意見交換が行われた。

3) FAPA2026 選挙について

豊見常務理事より、アジア薬剤師会連合（FAPA）は2026年5月2～3日にオンラインで選挙を実施する予定である。現在、FAPA 副会長を務めている安部好弘氏（本会相談役）は、次期選挙には立候補されない意向であるため、豊見が立候補した旨の報告があった。

以 上